



めざせ!! 地域のヒーロー 消防団

問 防災課地域防災係
☎(95)9875

消防副団長
杉浦清貴さん



若い力で地域を守る

皆さんは消防団にどのようなイメージを持っていますか。市民憲章のなかに「若い力を育て文化と教養のまちをつくりまします」とあります。市消防団はまさしく、この若い力を育てる事の一つだと思っています。

市では以前より、20代30代の若い世代が団員を務めています。分団、予備隊と5年間の任期の間、防災について学び、火災や自然災害に備えた訓練はもちろんのこと、日ごろより車両、各資機材、防潮扉、水門の点検をしています。

また消防団では、普通に生活をしていたらきっと出会うこともなかったであろう学区や年齢、職場も違う若者が出会い、消防団活動だけでなく仕事や恋愛などの良き相談相手となり、共に泣き笑い、時には励まし合い生涯かけがえのない仲間ができます。

私自身、20代で団員、40代で分団長を務め、団員時代の同期や先輩後輩団員や分団長時代の団員とは今でも楽しく良いお付き合いをさせてもらっています。

最後に、7月20日に蒲郡市で開催された県消防操法大会において市消防団はポンプ車操法の部に出場し優勝しました。昨年の小型ポンプ操法の部の優勝に引き続き2年連続別部門での優勝という快挙を成し遂げました。この場を借りて、市民の皆様にご報告申し上げます。

今後も、市消防団一丸となって地域の皆さんの安心安全のため努めて参りますので、ご理解とご協力をお願いいたします。



町をきれいに クリーンピー情報局

問 環境課ごみ減量係 ☎(95)9899

平成30年度資源ごみ売却代 14,984,646円！！
分別のご協力ありがとうございます

資源ごみステーションで分別して排出されたごみは、資源再生業者へ売却され市の収入となります。また、細かく分別されることにより、回収後の更なる分別費用がかかることなく売却ができ、処分費も抑えることができます。昨年度も1,500万円程の歳入があり、環境衛生事業に役立たせていただきました。皆さんのご協力が市の財政にも環境にも役立ちます。

平成30年度決算 資源となるごみ回収量と歳入

アルミ缶（飲料缶）	32,897kg
スチール缶、その他の缶	62,800kg
一升びん、ビールびん	15,589kg
無色のびん、茶色のびん、青・緑のびん、黒色のびん	253,410kg
金属類・その他分別できないもの	119,030kg
発泡トレイ、発泡スチロール、ペットボトル、硬質プラスチック	353,154kg
紙類（新聞紙・折込チラシ、ダンボール、紙パック、そのほか雑誌など）	515,790kg
布類	66,750kg
合計	1,419,420kg

資源回収報奨金制度

市では、資源ごみの集団回収にご協力いただいた団体に報奨金を交付しております。各種団体でのごみ減量やリサイクルの推進をお願いします。

資源報奨金 39団体、3,397,734円（平成30年度）

報奨金対象品目	報償金額	備考
古紙類	7円/kg	古新聞・ダンボール・古雑誌・紙パックなど
古布類	5円/kg	古着・ポロ布
金属類	5円/kg	飲料缶など
びん類	5円/本	一升びん・ビールびんなどの生きびん

商店・事業所などから排出されたものは対象になりません。

申請には、事前に団体登録が必要です。環境課までお問い合わせください。